

令和5年度荒川区議会定例会・9月会議一般質問順番表

日付	順番	氏名	時間	会派名	ページ
9月12日 (火)	1	夏目 亜季	60分	自民党・次世代	1
	2	清水 啓史	25分	ゆいの会（都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属）	1
	3	松田 智子	25分	公明党	1
	休 憩 （60分）				
	4	横山 幸次	25分	共産党	1
	5	久家 しげる	25分	立憲民主党	2
	6	山田 晴美	25分	維新・子育ての会	2
	7	西川 浩平	60分	自民党・次世代	2
9月13日 (水)	8	竹内 明浩	25分	ゆいの会（都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属）	3
	9	保坂 正仁	25分	公明党	3
	10	相馬 ゆうこ	25分	共産党	3
	11	大月 健弘	25分	ゆいの会（都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属）	4

令和5年度荒川区議会定例会・9月会議
一般質問通告一覧

質問通告者	質問項目(要旨)
夏目 亜季 60分 自民党・次世代	1 コロナ禍の経験を活かした区政運営について (1) 今後の感染症拡大時への備えについて (2) ChatGPTの活用等、業務効率化と区民サービスの向上について 2 健康増進への取組みについて (1) 健康増進計画の策定について (2) がん患者の支援策について (3) がん検診の在り方について (4) 骨粗鬆症検診について (5) HPVワクチンのキャッチアップ接種について 3 難病患者の生活をサポートするための取組みについて 4 若者支援について (1) 若者の居場所づくりへの更なる活動支援について (2) 若者に特化した居場所づくりについて
清水 啓史 25分 ゆいの会(都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属)	1 新型コロナウイルス感染症対策の検証について 2 震災時のトイレについて 3 教員の多忙化解消について 4 睡眠の重要性について
松田 智子 25分 公明党	1 防災・減災対策について (1) 関東大震災より100年を迎え、区の基本的な防災対策の考え方 (2) 長期にわたる避難のための整備 ① 避難所生活のための「エアーマット」の備蓄 ② 在宅避難者への支援物資配達としてフードデリバリー事業者との災害時協定の締結 2 人命救助対策について (1) 人工呼吸器具「バグバルブマスク」の設置・利用促進 (2) AED設置場所の拡大と講習会の充実 3 「認知症基本法」成立における区の取組みについて (1) 「荒川区認知症施策推進基本計画」の早期策定 (2) 当事者と家族への丁寧な聞き取り調査
横山 幸次 25分 共産党	1 学童クラブの運営委託など公共サービスのあり方について (1) 学童クラブ不正受給問題について、区の責任を明らかにし、保育内容も含めて全学童クラブの総点検、指導監査などを実施し、その結果を公表すること

質問通告者	質問項目(要旨)
	<p>(2) 公設公営の学童クラブ事業の全廃方針を改め、引き続き学童保育に精通し、経験も有する職員を将来にわたって確保すること</p> <p>(3) 民間委託した学童クラブの支援員の処遇改善について区の独自加算を実施すること</p> <p>2 第9期高齢者プラン策定・高齢者福祉について</p> <p>(1) 政府が進めようとしている利用料の原則2割などの値上げに反対すること</p> <p>(2) 20億円近い介護準備基金も使って少なくとも介護保険料の値上げはしない決断をすること</p> <p>(3) 老老介護やヤングケアラーを含めた家族介護の深刻な実態の認識を問う</p> <p>(4) 区独自で介護手当の支給、同居家族がいる場合でも介護者支援を兼ねた生活援助など高齢者福祉を拡充すること</p> <p>3 コミュニティバス「さくら」を中心にした地域公共交通について</p> <p>(1) 区民の意見、実態調査も踏まえて「区内地域公共交通のあり方」を検討、具体化すること</p> <p>(2) 町屋さくら復活含めて、地域公共交通の軸となるコミュニティバスさくらの運行経費補てんを行うこと</p> <p>4 区として標準財政規模の30%を財政調整基金の適正規模とするならば、それを上回った分について住民福祉の増進、暮らし応援の緊急対策などに振り向けること</p>
<p>久家 しげる 25分 立憲民主党</p>	<p>1 若年層支援への現状と今後の方向性について</p> <p>2 アフターコロナの新しい観光施策について</p> <p>3 花と緑の溢れるまち荒川への取り組みについて</p>
<p>山田 晴美 25分 維新・子育ての会</p>	<p>1 部活動の地域移行・外部委託について</p> <p>2 子ども達の近視予防について</p> <p>3 制服のサブスクについて</p>
<p>西川 浩平 60分 自民党・次世代</p>	<p>1 町屋地域における街づくりの状況と今後の見通しについて</p> <p>(1) 旭電化通り(補助193号線)の整備について</p> <p>(2) 町屋公園とこれに関連した公園及び隅田川沿岸の整備について</p> <p>(3) 木造密集地域の解消に向けた不燃化の取組について</p> <p>(4) 無電柱化の推進について</p> <p>2 既存商店街の存続に向けた住宅化の抑制について</p> <p>3 公共施設マネジメント全般にわたる区の考え方について(本庁舎・学校等老朽施設建て替え等)</p> <p>4 ゼロカーボンシティを目指す区の取組について</p> <p>5 介護離職者問題と区の支援策について</p> <p>6 子育て支援について</p> <p>(1) 不登校問題について</p>

質問通告者	質問項目(要旨)
	(2) 学童クラブにおける食事の提供について 7 電子書籍図書館の導入について
竹内 明浩 25分 ゆいの会(都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属)	1 不登校児童・生徒支援策等について (1) 不登校児童・生徒支援調査研究事業について (2) 校内別室指導支援員の配置について 2 有事の際の都立尾久の原公園の有効活用等について (1) 公園の東京都と荒川区の役割について (2) 臨機応変に対応出来るようあらゆる可能性を想定しておくべき 3 自転車ヘルメット着用等の更なる普及啓発について
保坂 正仁 25分 公明党	1 私道の街路灯のLED化について (1) 現状の実態調査の実施 (2) 年次計画の策定 2 空き家の利活用の促進について (1) 相続登記の申請義務化に関する周知と相談窓口の設置 (2) 利活用の為の新たなルール作り 3 ICT教育の支援について (1) 支援体制の強化 (2) 役割分担の明確化 (3) 機材の入れ替えに伴う機能強化
相馬 ゆうこ 25分 共産党	1 耐震化、空き家対策をさらに促進するために (1) 区の建物耐震化推進事業、老朽空き家除却助成の対象を「新耐震基準」(1981年6月1日～2000年5月1日)の建物に拡大すること。また、補強設計、補強工事助成は、実施後の建物の上部構造評点が「0.7～1.0」となる場合も、対象とすること (2) 建物耐震化推進事業は、自己資金が少なくても利用できるよう代理受領制度を促進すること (3) 他自治体の実施例も参考に、シルバー人材センターでの空き家管理サポート実施に向けた取り組みを行うこと 2 身近な困りごとに応え、住み続けられるまちづくりを (1) 「らく楽商店街モデル事業」についての分析と検証を行い、新たな買い物弱者対策を行うこと (2) 買い物が困難な人への支援として、区内の都営住宅や要望のある場所での移動販売に荒川区でも支援を行うこと (3) 汐入地域の再開発住宅の店舗付き住宅について、借主の負担軽減、まちの活性化のためにも、店舗と住宅の家賃を切り離して住み続けられるよう、東京都との協議をすすめ改善を図ること (4) 補助331号線の開通にあたり、さくらバス路線周辺のみなさんにアンケートを行うなど要望を集約したうえで、京成バスと協議しルートの延伸や停留所の新設など見直しを行うこと

質問通告者	質問項目(要旨)
	3 学校長期休業中に、学童クラブの子どもへ昼食提供を行うこと。あわせて、学童利用外の希望する子どもへも提供すること
<p>大月 健弘 25分 ゆいの会(都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属)</p>	<p>1 荒川区のDX化の進捗について 2 生成AIの教育における活用について</p>